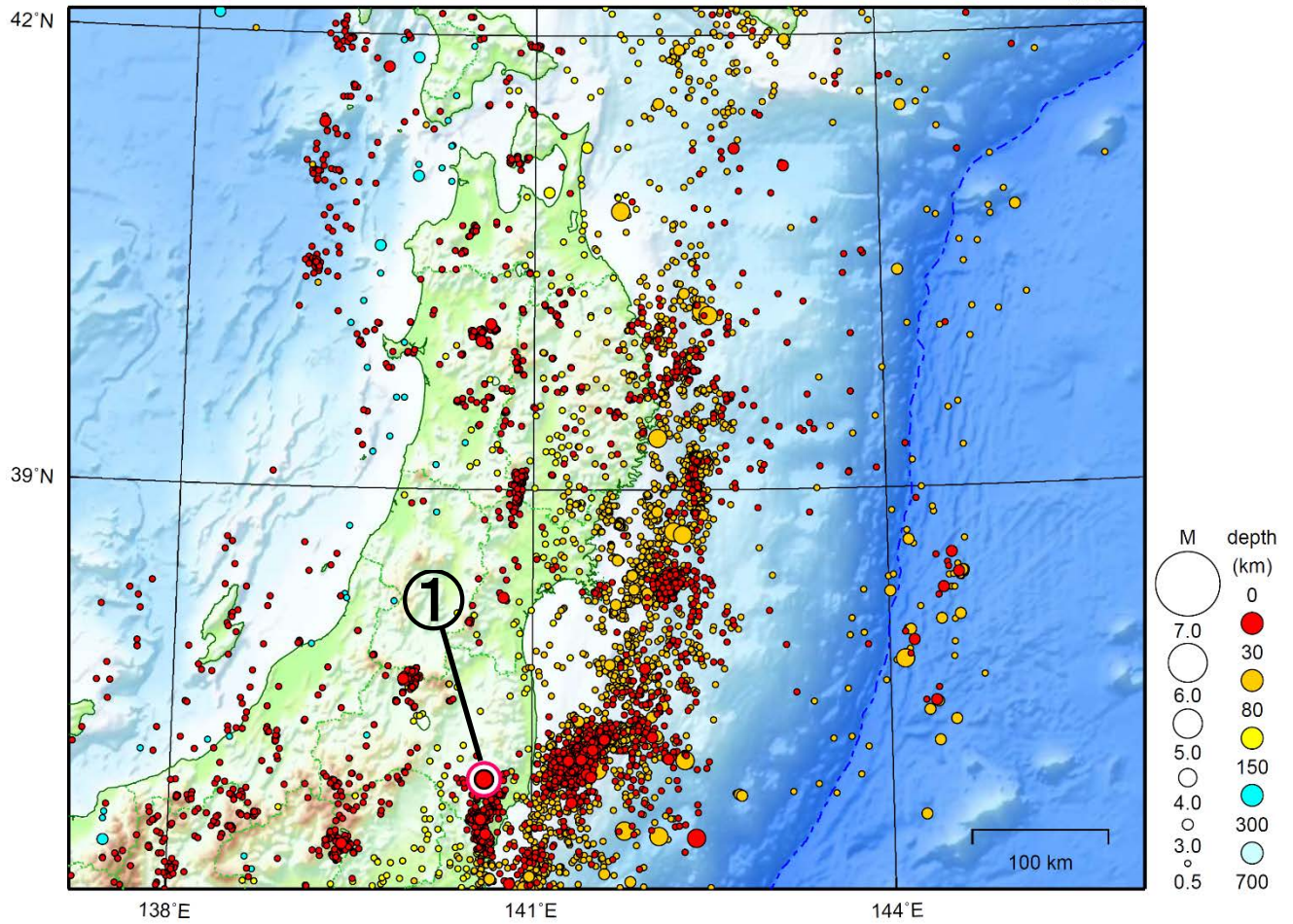


東北地方

2017/06/01 00:00 ~ 2017/06/30 24:00

N=6394



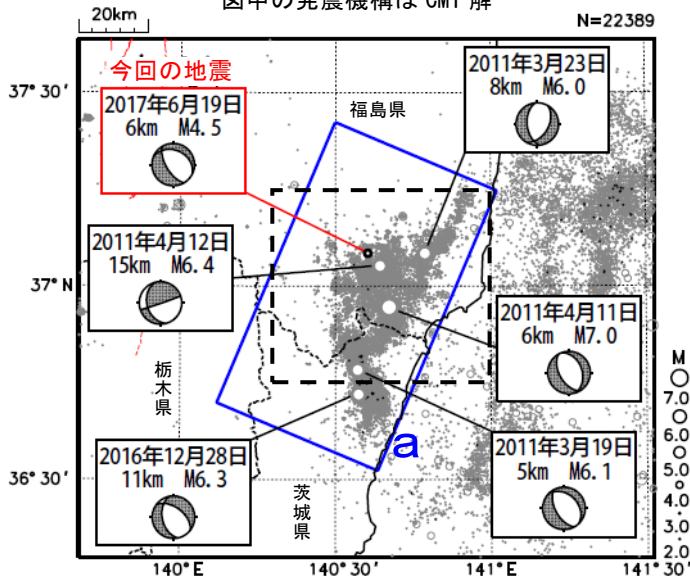
地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030、及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

- ① 6月19日に福島県中通りの深さ6kmでM4.5の地震（最大震度3）が発生した。

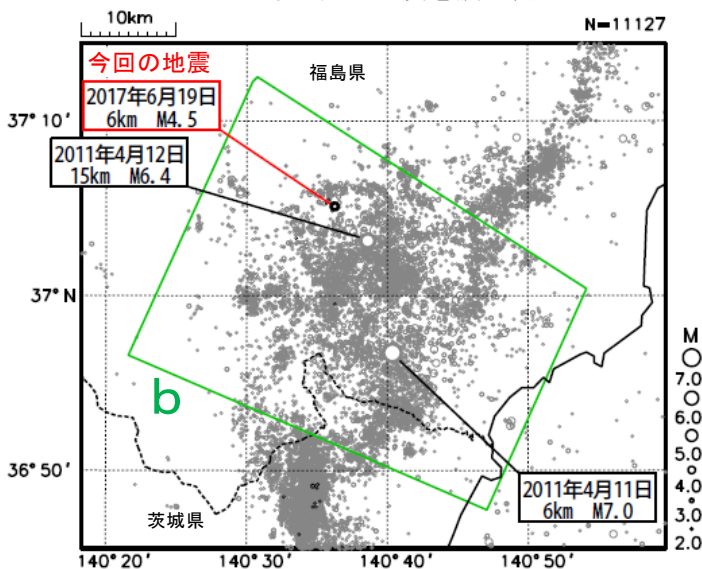
[上述の地震は M6.0 以上または最大震度4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度3 以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

6月19日 福島県中通りの地震

震央分布図
(1997年10月1日～2017年6月30日、
深さ0～30km、 $M \geq 2.0$)
2017年6月の地震を濃く表示
図中の発震機構はCMT解



上図の点線矩形内の震央分布図
(2011年3月1日～2017年6月30日、
深さ0～30km、 $M \geq 2.0$)
2017年6月の地震を濃く表示

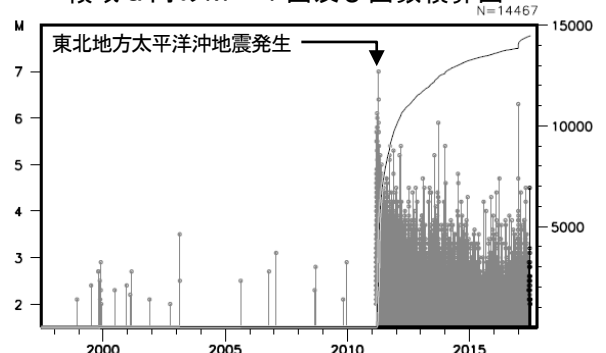


2017年6月19日05時51分に福島県中通りの深さ6kmでM4.5の地震（最大震度3）が発生した。この地震は地殻内で発生した。発震機構は北東－南西方向に張力軸を持つ正断層型である。

福島県浜通り・中通りから茨城県北部にかけての地殻内（領域a）では、「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の発生後に地震活動が活発化した。その活動は、消長を繰り返し徐々に低下してきたが、2016年12月28日のM6.3の地震（最大震度6弱）後に再び活発化し、現在も茨城県内の活動域を中心にやや活発な活動が続いている。

今回の地震の震央を含む領域（領域b）では、「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の発生以降、M4.0以上の地震がしばしば発生しており、2011年4月11日にM7.0の地震（最大震度6弱）が発生し、死者4人などの被害があった（総務省消防庁による）。その翌日には、今回の地震の震央付近でM6.4の地震（最大震度6弱）が発生している。

領域a内のM-T図及び回数積算図



領域b内のM-T図及び回数積算図

